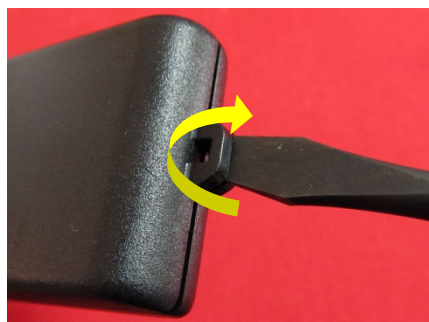


キー・ストロボトリオ クォーツ・ストロボライト

重要: キー・ストロボは到着後すぐに使えるようにバッテリーを入れた状態で発送されています。保管のため長期の間使わない場合は、バッテリーを外して保管して下さい。

周波数の設定/変更方法:

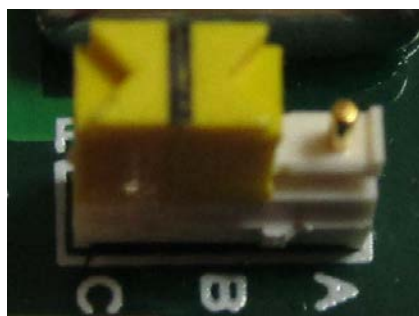


開け方

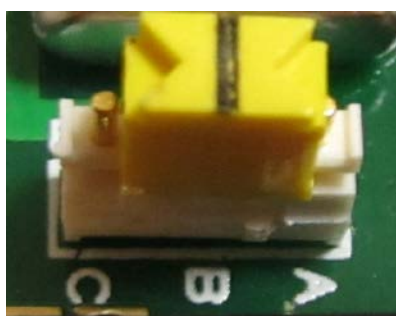
周波数の設定は、スイッチで切り替えることができます。まず、マイナドライバー等を本体キーリングの中間に差し込み軽くひねると、本体カバーが開きます。スイッチの位置を下記の写真の位置に合わせて50Hzと60Hz、300Hzの設定を切替えることができます。電源同期駆動のターンテーブルをご使用されている場合は、ターンテーブルをお使いの地域の電源周波数に、300Hzのストロボディスクを使用する場合は300Hzに合わせてください。

使用方法:

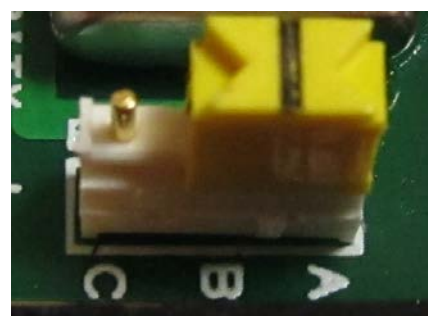
内部のスイッチをお手持ちのストロボディスクまたはプлатターのストロボマークの周波数設定に合わせて。60HzはA、50HzはB、300HzはCの位置になります。(下記設定方法参照)



300Hzのスイッチ位置



50Hzのスイッチ位置



60Hzのスイッチ位置

キー・ストロボをストロボマークへ向け、スイッチを押します。ストロボライトが当たっている部分にスピード(例33回転)に対応したストロボマークが止まって見えます。もし、このマークがすこしでも動いているようであればターンテーブルのスピードが正しくありません。ターンテーブルにスピード調整機能がある場合は、このマークが止まるように調整してください。スピードコントロールのないターンテーブルでこの症状がある場合はターンテーブルに不具合がある可能性があります。



注意: ターンテーブルの中には、スピードが安定するまでに時間がかかるモデルがあります。

バッテリー:

押しボタンスイッチ横の緑のLEDの明るさがバッテリーの状態を示します。LEDが点灯しないか暗い状態になっていたら電池の交換時期です。12Vの単5(23 AE)電池を使用してください。電池の極性は基板の部分に印字されています。

サービス:

キー・ストロボの製品は長期間トラブルフリーで使えるように品質の良い部品を使いイギリスで製造されています。保証期間はご購入日から1年間です。もし、不具合と思われたらまず、新品の電池に交換してみてください。(必ず基板に印字されている通りの電池の極性で電池を入れてください。)それでも改善しない場合は弊社へご連絡ください。